

# 研究所だより

第487号  
2025年 7月 1日  
発行：土佐清水市教育研究所  
TEL 82-3015

“ ささの葉さらさら 軒端に（のきば）にゆれる  
お星さまきらきら きんぎん砂子（すなご）  
五色の短冊（たんざく） わたしがかいた  
お星さまきらきら 空から見てる ”



『 たなばたさま 』 1941（昭和16）年 文部省唱歌

はんげしょう しょうしょ  
～半夏生・小暑～



「半夏生」とは、一般的に夏至(6.21)から数えて11日目となる7/2頃から7/7に至るまでの5日間を指すようです。「半夏（はんげ）というサトイモ科の薬草が生える頃ですよ」ということを知らせる雑節のひとつです。半夏（が）生（える）から「半夏生」と呼ばれているわけです。この半夏という植物が生える頃までに田植えを終わらせないと、お米の収穫量が減ってしまうとコメ農家の間では昔から言われていたそうです。

7日（月）は「小暑」。本格的な夏を迎える時期です。この日から「暑中」に入り、暑さが日増しに加わっていくと言われていますが、既に6月から夏日、真夏日が続き、6月27日には観測史上最速半月以上も早い梅雨明けが発表されました。この先蒸し暑く、気温の下がりにくい状態が続くそうです。暑い夏を快適に過ごすためにも、万全の熱中症対策や食品の管理に注意が必要です。

## ☆第1回教育支援コーディネーター連絡協議会（あすなろネットワーク）開催☆

5月16日（月）に2025年度第1回教育支援コーディネーター連絡協議会（あすなろネットワーク）を開催しました。

第1回連絡協議会は、新年度最初の会で新しい先生方が多いこともあり、「あすなろネットワーク」でイメージすることを付箋に記し、ボードに掲示、その付箋を基に自己紹介を行いました。その後、所属別に3グループを編成し、10分程度「登園、登校しづらい子どもへの対応」について意見交換を行いました。どのグループも活発に情報共有ができていました。続いて渡会研究員から「あすなろネットワークの歴史や目的、組織、昨年度の取組、県・市の不登校・欠席の現状、欠席実態調査、あすなろネットワーク担当者としての役割等」について説明、協議を行いました。そして、年間計画については4回の開催を確認し、2、3回目は講師招聘、4回目は昨年同様アンケート形式で行うこととしました。

第2回 8月「ヤングケアラー、性的マイノリティに対するサポート等」（予定）  
題3回 11月「発達障害の子へのサポート（大人の発達障害も含む）等」（予定）

〔自己紹介・説明〕



〔グループ協議〕



## ☆第1回教育研究所運営審議会開催☆

6月10日（火）に2025年度第1回教育研究所運営審議会を開催しました。本年度の役員選出と事業計画（下記事業計画参照）についての説明・質疑、意見交換を行いました。

役員として、会長に門田 典弘さん、副会長に北代 大さんが選出されました。事業計画については、関係機関と連携しながら取り組んでいきます。

＝本年度の主な事業＝

(1)教職員の資質向上の取組

【補助事業】

①教育研究推進事業：教育研究集会（教研活動）の運営：6部会  
（組織教研4/30・一日教研8/1・半日教研11/5・総括教研各部会で設定）

②教育研究活動事業：研究協力校（2校：三崎小・清水中）

(2)転入教職員研修会（地域学習会）の開催（年2回：①5/27 ②8/21）

(3)調査研究の推進

①「ふるさと」を探究課題とし、小・中・高12年間を通して「21世紀のジョン万次郎」の育成を目指す探究的な学びの在り方の研究に努めます。

・市内小中高等学校の「総合的な学習（探究）の時間」の授業や領域別部会等への定期的な参加

・中学校の指導案検討会への参加

・先進校視察

②【連携・支援事業】学力向上検討委員会（こども未来課主管）

・基礎学力の定着と学力向上の方策についての研究を推進します。

・全国学力学習状況調査、標準学力調査、高知県学力定着状況調査の結果を分析し、学力の向上を目指した方策について検討し、指導内容・指導方法の工夫改善等について提言を行います。

(4)豊かな心と健やかな体の育成の取組

①定期的な学校訪問

・児童生徒の実態を把握し、学校、適応指導教室、SSW（スクールソーシャルワーカー）、SC（スクールカウンセラー）、関係機関と連携を図りながら具体的な方策を探り、支援を行う。

②教育支援コーディネーター（あすなろネットワーク）連絡協議会の開催（年4回）

・第1回5月16日 あすなろネットワーク、年間計画について

・第2回8月25日 講師招聘 講話・演習

・第3回11月予定 講師招聘（調整中）「事例研修」

・第4回アンケート形式で実施

③適応指導教室「あすなろ教室」への支援

(5)情報教育に関する事業（HPの更新等）

・GIGAスクールサポーターと連携して教育委員会・教育研究所のHPの更新に取り組む。

(6)資料収集に関する事業

・図書や教材などの購入・整理・活用等を図る。

(7)刊行物

・『研究所要覧』の発行

・『清水の教育』の発行

・『研究所だより』の発行

(8)教育研究所運営審議会（年3回）

・第1回6月10日（火） 2025年度事業計画について

・第2回11月予定 // 前期事業実績について

・第3回3月予定 // 事業実績について

(9)高知県教育研究所連絡協議会（年2回）

・第1回春季教育研究所連絡協議会（6/6 かわい会議）

・第2回秋季教育研究所連絡協議会（11/21 宿毛市大会）

## ＝令和7年度研究協力校（三崎小学校・清水中学校）の紹介＝

今回は、「清水中学校」の研究テーマ・概要について紹介します。（申請書より）

### 【清水中学校】

#### 1. 研究テーマ

「対話型AIを活用した学習支援の充実」

##### ○研究テーマ設定の理由

本校は今年度より「対話型AIを活用した学習支援実証研究事業」の指定を受け、研究を推進することとなった。本事業は、対話型AIを授業や家庭学習で活用することにより、個に応じた学習支援を実現し生徒の学習に関する不安や悩みの解消を図るとともに、生徒の英語力の向上や授業と授業外学習のシームレス化の促進、「主体的学習に取り組む態度」や「思考力・判断力・表現力」の育成につなげることを目的としている。

本校では昨年度、学校評価アンケートにおける「計画を立てて家庭学習をしている」の肯定評価が60.0%であることや、宿題をやっけてこない生徒の固定化など、家庭学習習慣の定着に課題が見られている。また、高知県学力定着状況調査の結果においても、1・2年生ともに、全ての教科で目標値に届くことができなかった。これは「あきらめずに粘り強く課題に取り組む力」の弱さも要因の一つと考えられる。

対話型AIを効果的に活用し、自ら課題を解決するスキルを身に付けさせることにより、生徒の学習欲や学力の向上につなげたいと考え、研究テーマを設定した。

#### 2. 研究の概要

##### （1）研究内容

生成AIを活用した学習支援アプリを実証的に導入し、生徒の英語力向上や、授業や授業外学習における効果的な活用について研究し、その成果・効果を検証する。

##### （2）研究体制

- ①研究主任を中心とした指定事業の研究推進
- ②教科会及び教科主任会を通じた授業改善
- ③学力向上部会を中心とした家庭学習の充実に関する研究

##### （3）研究計画

- ①年間6回の全校授業研究を実施する。それに向けて、西部教育事務所より指導主事を招聘し、単元構想の段階から指導・助言を仰ぎ、「主体的学習に取り組む態度」や「思考力・判断力・表現力」の育成につながる授業づくりの研究を推進する。
- ②英語科における生成AIの効果的な活用について研究し、生徒の英語力向上を目指す。
- ③教科会（週1回以上）及び教科主任会（月1回以上）における情報共有を継続し進捗を管理する。
- ④学力向上部会で生成AIを効果的に活用した家庭学習の取組を提案・実施し、アンケート調査等で生徒の学習意欲等の変容を見取り、改善・充実を図る。
- ⑤研究成果を積極的に発信し、効果的な取組の普及に努める。



## お知らせ

## ＜市民図書館より新しいDVDの紹介＞

市民図書館では、今年度も平和学習用として下記のDVDを新規購入し、貸出しを予定しています。ぜひ活用してください。

\*《貸出し》：7月末から「可」 【問い合わせ：市民図書館 82-4151】

### 1. 「風が吹くとき」（核戦争の恐怖を描いたアニメ）〔再生時間84分〕

イギリスの片田舎で平穏に暮らすジムとヒルダの夫婦は、二度の世界大戦をくぐり抜け、子どもも育て上げ、いまは老境に差し掛かっている。そんなある日、二人は近く新たな世界大戦が起こり、核爆弾が落ちてくるという知らせを聞く。ジムは政府が配ったパンフレットに従ってシュエルターを作り備えるが、ほどなくして凄まじい爆風に襲われる。周囲が瓦礫になった中で生き延びた二人は、政府の教えに従ってシュエルターでの生活を始めるが……。

### 2. 「あの花が咲く丘で、また君と出会えたら」（実写版）〔再生時間128分〕

現代の女子高生・百合が、1945年の日本にタイムスリップし、そこで出会った彰にどんどん惹かれていくが、彼は特攻隊員だった。人を愛すること、大切に思うこと、共に生きること……。今では当たり前なことが許されなかった時代に出会った、百合と彰。二人の時を超えた愛が交差する、涙なくしては観られないラブストーリー。（汐見夏衛によるベストセラー小説の映画化）

### 3. 「オープンハイマー」〔再生時間180分〕\*R15指定作品

第二次世界大戦下、アメリカで立ち上げられた極秘プロジェクト「マンハッタン計画」。

これに参加したJ・ロバート・オープンハイマーは優秀な科学者たちを率いて世界で初となる原子爆弾の開発に成功する。しかし原爆が実戦で投下されると、その惨状を聞いたオープンハイマーは深く苦悩するようになる。冷戦、赤狩り―激動の時代の波に、オープンハイマーはのまれてゆくのだったー。

世界の運命を握ったオープンハイマーの栄光と没落、その生涯とは。

今を生きる私たちに、物語は問いかける。

上記以外にも市民図書館・教育センターには下記のDVDを所蔵しています。

- ・戦争童話集 1～4 野坂昭如
- ・「はとよ ひろしまの空を」（21分）
- ・「ヒロシマに一番電車が走った」（32分）
- ・「夏服の少女たち」（34分）
- ・「対馬丸―さようなら沖縄―」（75分）
- ・「消えさらぬ傷あと 火の海・大阪」（20分）
- ・「地雷を踏んだ象『モータラの物語』」（24分）
- ・「にんげんをかえせ」（20分）
- ・「さとうきび畑」（11分）
- ・「地球の風ぐるま ヒロシマ・ナガサキに学ぶ」（32分）
- ・「予言」（42分）
- ・「戦争―子どもたちの遺言」（53分）
- ・「増大する放射能」（22分）
- ・「おかあさんの木」（22分）
- ・「おこりじぞう」（28分）

